別記第5号様式（攻めの園芸緊急生産対策事業実施要領　第8条関係）　　（実施状況報告）

令和　年度（補正）攻めの園芸緊急生産対策事業実施状況報告書

広域本部（地域振興局）名【　　】

1　事業の目的

2　事業の内容

通し番号	市町村名	事業主体名	実施地区	参加農家数	受益面積

対象品目	事業内容	事業量	設置場所

※ハウスを導入した事業主体については、施設園芸共済等への加入状況が分かる資料の写しを添付する。

3　事業の成果目標と具体的効果

効果項目	効果指標	計画時（　　年）①	目標（　　年）②	実績			達成率（%） （③－①）/（②－①） 【削減率（①-③）/（①－②）】
				1年目（　年）③	2年目（　年）③	3年目（　年：最終）③	
品質向上対策（P）	等級比率等　※適宜選択	%	%	%	%	%	
	単価	円/kg	円/kg	円/kg	円/kg	円/kg	
生産力向上対策（Q）	収量向上	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	
コスト低減対策（C）	生産経費（10a当り）	千円/10a	千円/10a	千円/10a	千円/10a	千円/10a	
	うち導入施設・機械関係	千円/10a	千円/10a	千円/10a	千円/10a	千円/10a	
高温対策							

※計画時、目標については、計画書の数値を記入

4　3に至った理由

	成果達成（未達成）の理由
1年目	
2年目	
3年目	

※事業の目標に即して、これに至った成果を総括的に記述すること。なお、事業の目標に対して立ち遅れている場合は、その理由及び改善策について記述すること。また、出荷時期の関係等で報告時点で成果が把握できない場合は、成果把握時期を記載し、次年度報告時に成果を追記すること。報告最終年度の場合は、成果を把握した段階で速やかに追加で報告すること。

注）不要な文字は削除すること